

議会だより

あしや

No.213

令和4年
5月25日発行



抹茶の苦さにも笑顔

現代の芦屋釜を作る職人への
インタビューは 18 ページへ

3月
定例会

4年度予算	2 P
芦屋釜を未来へつなぐ	6 P
町政を問う一般質問	10 P
追跡「あの質問は」	16 P

ぐあしやまち

を計上 昨年より9.6% (8億100万円) 増額

目標3 子どもがのびのびと育つまち

町内小・中学校
給食費の半額補助

1927万円



山鹿小学校の給食の様子

令和4年度から5年間の期限付きで、小・中学校の給食費を半額補助します。

問 補助後の給食費はいくらになるのか。

小学生は4300円が2150円になり、中学生は5100円が2550円になる。

問 なぜ補助期間を5年間に限定するのか。

ボートレース事業の収益を財源としているため5年間としている。

英語検定の
検定料を全額補助

53万円

児童・生徒の英語力向上を図るため、小・中学生を対象に年度内1人1回まで英語検定料を全額補助します。

18歳まで
子ども医療費無料化

6610万円

- ・子ども医療費
- ・重度障がい者医療費
- ・ひとり親家庭等医療費

問 18歳までに拡大する条例改正の経緯と郡内の状況は。

答 基本、国が統一の基準を示すべきと考えているが、近隣自治体の動向も注視しており、状況を踏まえ判断した。
(水巻町と芦屋町は18歳まで無償)

住民の声

医療費もかさむので、18歳までの無料化は大変助かります。



高山さん (西浜区)

賛成討論

賛成の理由は①18歳までの子ども医療費拡充、②5年間の給食費半額補助、③高校生までの通学費補助、④コロナ感染対策などがある。しかし、自治体のデジタル化は人権や地方自治の形骸化を招く危険性があることを指摘する。



川上誠一議員

人を育み 未来につな

R3年度からスタート

第6次芦屋町総合振興計画に基づいた予算

一般会計予算 91億700万円

目標1 住民とともに進めるまちづくり

110万円

dボタンで町の情報を発信

テレビリモコンのdボタンで市町村の最新情報や災害発生時の避難情報などが、リアルタイムで見られます。

問 dボタン広報誌とは何か。

答 テレビのチャンネルをKBC九州朝日放送にあわせリモコンのdボタンを押すと、dボタン広報誌のコーナーから芦屋町の情報がチェックできる。

地域おこし協力隊募集業務委託



第2期協力隊の入江さん

町外者の目線でまちおこしをするため、第3期地域おこし協力隊を令和4年度募集します。

目標2 安全で安心して暮らせるまち

消防団員の処遇改善 1312万円



第2分団の自主訓練

団員数の減少や災害の多様化による負担増を踏まえ、団員数の確保を目的に出勤報酬を創設します。

(1日2000~8000円)

のり面崩落対策



工事予定ののり面(大君)

町有地ののり面崩落対策のため、大君では工事を、雁木では実施設計を行います。

(雁木の工事は令和5年度に予定しています。)



第2分団の伊藤さん

消防団は火事や災害の多様化により、24時間いつでも出動できるよう備えています。今回の報酬の見直しにより、町を見守る団員が増えてくれればと思います。

住民の声

目標6

環境にやさしく、快適なまち

タウンバスにICカードを導入



タウンバスで^{ニモカ}nimocaなどのICカードを利用できるシステムを導入します。

問 他の公共交通機関のICカードも利用できるのか。カードはどこで購入できるのか。

答 他の公共交通機関のICカードも利用できる。^{ニモカ}nimocaは向田営業所やバスの中、^{スゴカ}SUGOCAは各駅で購入できる。(芦屋タウンバスでは、ICカードを定期券として使用できません)

老朽危険家屋 解体工事の補助金予算増額

1500万円

老朽危険家屋等解体工事の需要が拡大しているため、去年より予算を500万円増額しました。



目標7

心豊かな人が育つまち

重要文化財芦屋釜の 収蔵展示施設を整備

芦屋釜の里に重要文化財^{あしやあられじしんなりがま}芦屋霰地真形釜を収蔵・展示する施設を整備します。

P6にも芦屋釜の詳細を載せているっちゃ



公共施設の整備

利用者の利便性向上のため公共施設を整備します。



芦屋町総合体育館



山鹿公民館

◆総合体育館雨よけ用屋根など

入口までのスロープや通路に雨よけ用の屋根と正面階段に手すりを設置します。

◆公民館の外壁

芦屋東公民館と山鹿公民館の外壁を補修します。

◆テニスコートのトイレ

総合運動公園テニスコートのトイレを改修します。

「dボタン広報誌」を導入し、住民サービス向上を図り、町有地のり面崩落防止工事などで住民の安全・安心を確保している。18歳までの医療費無償化、学校給食費の半額補助、英語検定料の全額補助など子どもたちの健全育成にも力をいれた予算だ。

賛成討論



内海猛年議員

目標4

いきいきと暮らせる笑顔のまち

老人憩の家
再アンケート実施

再度、老人憩の家の建替えなどの住民アンケート調査を行います。

子宮頸がんの予防

国の方針で、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開されます。

- ・令和3年度：22人（実績）
- ・令和4年度：570人（予定）

高齢者向けの
スマホ・タブレット教室

携帯ショップから講師を派遣してもらい、高齢者を対象にスマホの講習会を行います。

また、公民館講座でも初心者を対象にスマホ・タブレットの「今から持ちたいスマホ入門」実践講座を行います。

問 高齢者対象の講習会はいつ開かれるのか。

答 老人クラブの協力を得ながら、令和4年度秋頃から年度末まで定期的な開催を考えており、各小学校区20人程度の受講を想定している。講習修了者には、翌年度以降の講師をお願いする。

目標5

活力ある産業を育むまち

芦屋港レジャー港化に向け
砂像屋内展示施設を設計

芦屋港のレジャー港化に向け砂像屋内展示施設を整備するため、令和4～5年度に設計などを行います。

問 全天候型施設の活用は、砂像の屋内展示施設を基本としながらも、詳細な観光動向調査を行った上で決定するとなっていたが、どう検討したのか。

答 観光動向調査や前年度のweb調査の結果を基に検討した。砂像展示は認知度、ニーズ、集客効果が高いことから基本方針を尊重することになった。

プロジェクトマネージャー登用

芦屋港周辺での一体的な管理運営・エリアマネジメントを担う運営組織形成のため、外部人材の登用について総務省の「地域活性化企業人制度」を活用し、企業から1人を人材派遣してもらいます。

- ・登用期間：令和4～7年度

日本航空より派遣されました。プロジェクト実現に尽力して参りますのでよろしくお願いいたします。



磯村康志さん

反対討論

芦屋港のレジャー港化は6年間の投資額1億2000万円。町民の合意形成が十分でなく、32年前、玄海レク・リゾート構想が破綻したように失敗に終わる可能性が高い。植樹した松も砂に埋もれ景観は台無し。一度立ち止まって検証すべきである。



妹川征男議員

来へつなく



芦屋釜の里の大茶室

② 芦屋釜振興課の新設

芦屋釜の振興などを推進するため、教育委員会が所管している芦屋釜振興係に関する事務を4月1日から町長部局に移管し、芦屋釜振興課を新設します。

問 教育委員会から町長部局に移管する目的は。

答 芦屋釜の里を地域づくりの観点から、町長の権限と責任の下、産業観光課など他の地域振興関連行政を一元的に行い、迅速な意思決定を可能とすることが必要なためである。

約600年ぶりに、芦屋町に最高峰の芦屋釜が戻りました。芦屋町の新たなシンボルとして、また町民の誇りとして、芦屋釜を未来につなぐため、尽力したいと思います。



芦屋釜振興課長
新郷英弘さん

③ 鋳物師とアドバイザー契約

以前から芦屋釜の里の鋳物製品の製作を円滑に進め、製品の美術性を高めるために専門技術のある人に助言を求めるようにしています。令和3年度からは八木鋳物師と契約しています。

観光基本構想を策定するため推進委員会を設置

芦屋町観光基本構想の推進期間10年が終了するため、令和5年度から14年度までの観光基本構想を策定します。推進委員会の所掌事務は基本構想の策定、評価、検証、調査・審議に関することです。



今の芦屋は少し寂しい気がする。豊かな自然を活かし、商店街に活気を。

O.Kさん(12歳)

一言インタビュー

芦屋町のイメージを教えてください。



芦屋釜を未

①重要文化財芦屋釜収蔵展示施設改修工事

前庭部分（施設の正面）の道路側寄りに収蔵展示施設を増築します。今後、他の博物館などから重要文化財を借り受けることができるような施設にします。

問 今回の改修で大型車の駐車スペースは減るが、今後はどうするのか。

答 2台分は大型車の駐車場も確保するが、足りない場合は芦屋釜の里第2駐車場を利用する。



あしやあられじしんなりがま
重要文化財芦屋霰地真形釜

問 付近の空き地を買い取り、駐車スペースとして活用してはどうか。

答 運用後に台数不足となれば何かしらの対策が必要となる。その際に提示された案は選択肢の1つとして検討する。

職員・特別職・議会議員の期末手当を引き下げ

人事院勧告に伴い、期末手当の支給率を引き下げます。

- ◆一般職職員：0.15%（年間）
- ◆特別職（町長・副町長・教育長等）：0.1%（年間）
- ◆議会議員：0.1%（年間）

ヨソもんの私には、芦屋ってきれいな海と星輝く心なごむ町。



K.Kさん(30代)

町の観光化が進んでいる感じがある。早く観光地の整備が出来ると良い。



T.Tさん(78歳)

町単独で

子育て世帯へ手厚い支援



3億2500万円の増額補正

補正のあった歳出の主な内容	補正額
子育て世帯臨時特別給付金	1000万円
非課税世帯等臨時特別給付金	2億3000万円
転出・転入手続きワンストップ化 対応業務委託	—
財政調整基金への積み立て	6億1200万円
ふるさと納税を基金へ積み立て	900万円

※委託料は金額の公表を行っていません。(1万円以下は切り捨て)

◆子育て世帯臨時特別給付金

国の支給対象となっていない世帯へ町単独で児童1人につき10万円を支給します。

◆非課税世帯等臨時特別給付金

国の制度で非課税世帯などに10万円を支給します。

問 非課税世帯以外でも該当する世帯はあるのか。

答 新型コロナウイルスの影響で令和3年1月以降の収入が減少し「住民税非課税世帯相当」の収入になった世帯も該当する。

問 非課税世帯の人には役場から通知されるが、コロナにより収入が減少した世帯の把握はどうするのか。

答 9月までに本人からの申し出が必要である。

◆転出・転入手続きをワンストップ化

マイナンバーカードを利用してオンラインで手続きすることで、転出・転入の手続きをワンストップでできるようになります。

◆財政調整基金への積み立て

国庫補助金などが確定するまでは財政調整基金を取り崩して運用していましたが、歳入が確定したため財政調整基金へ積み立てます。



交通手段が不便に感じるが、海・釜・自然・歴史を感じる町である。

M.Uさん(34歳)

一言インタビュー
芦屋町のイメージを教えてください。



令和4年5月25日 第213号

議会だよりあしや



ロシアによるウクライナへの侵攻に強く抗議し、 平和的解決を求める決議

提出者：本田 浩議員

賛成者：内海 猛年議員

満場一致で
可決

世界中が新型コロナウイルス感染症への対応に追われる中、2月24日に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻によって、民間人を含む多数の国民が犠牲となり、難民の流出も増え続けている。

このような身勝手な行動は明らかに国連憲章及び国際法に違反しており、断じて容認できるものではない。

また、唯一の戦争被爆国である我が国としては、ロシアによる核兵器使用の示唆、また、これによる威嚇や挑発といった行為を断じて看過できない。

よって、芦屋町議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対して強く抗議し、武力行使の即時停止と、ウクライナ領土からの無条件完全撤退を強く求める。

また、我が国政府に対し、国際社会とも連携し平和的解決に向けた外交努力を尽くすことを強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月16日

福岡県遠賀郡芦屋町議会

3月定例会の議案の賛否一覧

議案の賛否を掲載しています。掲載のない29議案は満場一致で可決されています。

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。

ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

○：賛成、×：反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	中西	長島	萩原	信国	本田	松岡	妹川	小田	川上	横尾	辻本			
芦屋町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	—	8	3	可決
芦屋町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	—	9	2	可決
芦屋町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	—	9	2	可決
令和4年度芦屋町一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	—	9	2	可決
令和4年度芦屋町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	—	9	2	可決

夏の海とサンセットが美しい。たくさんの観光客に訪れてもらいたい。



M.Hさん (40歳)

魚介類がおいしく食べられる町。



O.Tさん (28歳)



町政を問う 一般質問



一般質問会議録

3月4日に5人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などの所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。

ページ	質問議員	質問事項
13	川上 誠一	ジェンダー主流化の推進 マイクロプラスチックごみ 芦屋町の中世の歴史
14	松岡 泉	パートナーシップ宣誓制度 子どものストレス解消対策
15	本田 浩	高齢者サロン事業 芦屋町高齢者福祉計画
16	内海 猛年	曲水苑廃止に伴う今後のし尿処理
17	萩原 洋子	学校での新型コロナウイルス感染症対策

議会だよりは要約しています。詳しくはホームページの会議録や録画中継でご確認ください。





ジェンダー主流化の推進

女性管理職を活用すべき

町長

積極的に登用を進める

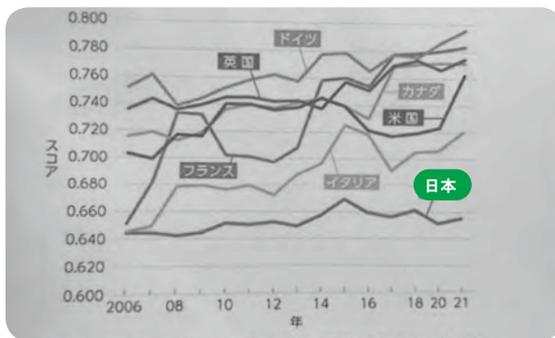
問 町の各種審議会の女性委員の比率は。また、管理職への女性職員登用は。

答 令和3年度の女性登用率は、審議会などが22・5%、課長職が15・8%、係長職が14・3%である。

問 政府は2020年までに指導的な地位の女性登用率を30%とするよう目標にしていたが、町の達成率はその半分である。今後の計画目標は。

答 令和7年度までに20%以上とすることを目標に現在進めている。

問 グラフはG7各国のジェンダーギャップ指数の比較を示している。他の国と比べて日本は改善しておらず、関心がないということがわかる。ジェンダー後進国の日本だが、町長は女性登用についてどう考えているのか。



G7 各国のジェンダーギャップ指数 (内閣府男女共同参画局の月刊誌「共同参画令和3年5月号参照)

答 各種審議会の女性委員の登用を常に意識し、創意工夫して積極的に登用を進めたい。

マイクプラスチックごみ

問 コロナ禍でさまざまな清掃活動が自粛され、海岸にごみなどが漂着している。特に発泡スチロールはマイクプラスチックごみとなり海岸の砂に混入する頻度が高くなっているが、対策はどうするのか。

答 「ごみをポイ捨てしないこと」、「ごみそのものを減らすこと」、「落ちているごみを拾うこと」が重要であり、行動を見直す啓発に努める。また、コロナが落ち着けば、基本計画に基づき、ラブアース・クリーンアップや町内一斉清掃を行う。

芦屋町の中世の歴史

問 山鹿秀遠や壇ノ浦の戦いの前哨戦となる芦屋浦の戦いなど、中世の芦屋に光を当てるべきではないか。

答 大河ドラマの放送開始に合わせて、山鹿秀遠や北条義時の号外チラシやポスターを貼り出している。また、4月末より歴史民俗資料館で特別展を行い、中世における芦屋津の重要性をひもどく資料を展示する。

※注1：ジェンダーギャップ指数

各国の男女格差を数値化したもので、スコアが1に近いほど男女が平等である

まつおか いずみ
松岡 泉

録画中継

パートナーシップ宣誓制度

性的少数者の人権擁護は

福祉課長

県の新制度を適用する

問

県は性的少数者の人権擁護のため、「パートナーシップ宣誓制度」を導入する。町は「お互いが尊重される地域づくり」をスローガンに人権問題に取り組んでいるが、この制度を適用すべきでは。

答

「パートナーシップ宣誓制度」は、双方または一方が性的少数者であるカップルが日常の生活で互いに協力し、人生を共にすることを誓う宣誓書を県に提出し、県が受領証カードを交付することで所要の行政サービスが受けられる制度である。県の本制度導入に伴い、町においてもその効力を適用することが可能となるため、住民サービスに適用したいと考える。

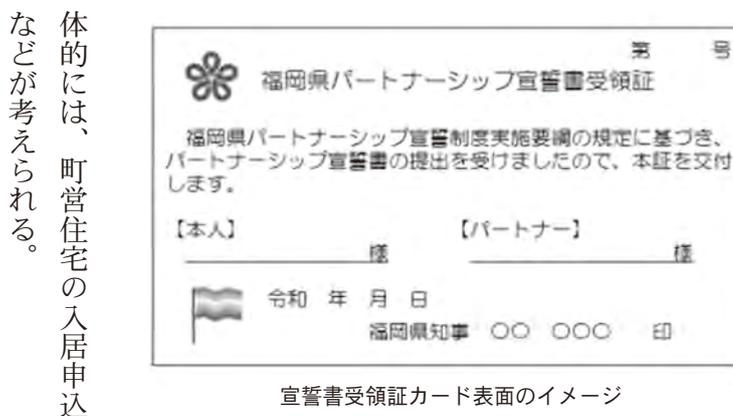
問

町の想定される行政サービスの内容は。

答

夫婦または、親族が適用可能となっている町と県に決定権がある行政サービスは本制度を適用していききたい。具

問



宣誓書受領証カード表面のイメージ

子どもの
ストレス解消対策

問

子どもを取り巻く環境はコロナ禍で厳しい状況が続いている。メディアでも、子どもの睡眠障害が取り上げられていた。子どもの精神的負担を軽減させることが重要では。

答

学習支援としてタブレット端末を活用し、登校で

体的には、町営住宅の入居申込などが考えられる。

問

ICT教育の先進地では、学童クラブのWi-Fi環境を整備している。学習支援環境の充実を図るべきでは。

答

町内の3つの学童クラブにはWi-Fi環境は整備されていない。現状を踏まえ、整備について検討する。

問

子どもからのSOSサイトの察知とストレス解消対策は万全か。

答

学校と家庭が協力し、子どもたちからのSOSに耳を傾け、関係機関と連携して解決に取り組んでいる。スクールカウンセラーや臨床心理士が定期的に学校を訪問し、児童や保護者、教師の相談に応じている。スクールカウンセラーを講師とした心の授業も行っている。



本田 浩
ほんだ ひろし



録画中継

高齢者サロン事業

動かないが動けなくなる

福祉課長

DVDを見ながら体操

問 サロン事業の令和元年度以降の開催状況は。

答 令和元年度は全19地区で延べ357回開催、令和2年度は4地区が新たに加わり、全23地区で延べ217回開催した。

問 サロン事業による効果は。

答 高齢者の健康づくりや生きがいづくりに効果が表れている。

問 芦屋町フレイル予防応援DVD「元筋体操」の2月末までの配布数は。

答 作成した2200枚のうち約300枚を配布した。

問 配布できていないDVDはどうするのか。

答 認知症予防教室やいきいき昼食会、敬老会、老人クラブ主催のイベント時に、積極的な配布に取り組みたいと考えている。

問 配布したDVDが各家庭や地域でどのように活用されているか、検証はしているのか。

答 各家庭での活用方法については現在把握していない。自治区公民館体操や地域交流サロンではDVDを利用した活動を行っており、今後は配布した世帯や自治区に対してアンケートを実施し、活用方法や意見などをお聞きしたいと考えている。



元筋体操のDVD

芦屋町高齢者福祉計画

問 高齢者が行っている散歩に対して福祉課としてどのような考えを持っているのか。

答 健康の保持・推進のためには、散歩を含め適度な運動が重要な要素であると認識しており、老人クラブのウォーキング大会を支援している。

問 散歩をする際に何か目安や目標になるものがあるか、やる気が湧いたり計画的な運動が可能になると思うが、何か対策はあるか。

答 散歩を継続するための運動機付けとして、県の「ふくおか健康ポイントアプリ」がある。操作に不慣れでアプリの活用が難しい人がいることも承知しているため、今後、高齢者のデジタルデバイス解消を目的に、高齢者を対象としたスマホ利用教室を開催し、講師養成などを行う予定である。

※注1：デジタルデバイド

情報通信技術の恩恵を受けることができる人とできない人の情報格差

内海 猛年



録画中継



曲水苑廃止に伴う今後のし尿処理

公共下水 100%を

町長

入念な調査研究が必要

問

遠賀・中間広域行政事務組合のし尿処理施設「曲水苑」の廃止が報告された。芦屋町は廃止・存続をどう検討したのか。

答

構成市町の中間市、水巻町、遠賀町が遠賀川下流流域下水道処理施設への搬送を選択したため、芦屋町と岡垣町で老朽化している曲水苑を運営することは、費用対効果を踏まえ困難であると判断した。

問

芦屋町は、下水道普及率 99.9%と高い水準にあるが、下水道への未接続世帯や仮設トイレなどのし尿処理は今後も発生する。今後の処理方法はどうか考えているのか。

答

メリット・デメリットはあるが、3案検討している。

①町の下水道処理施設で処理（し尿の処理費が最も安価だが、し尿受入施設の新設が必要）

②北九州市へ委託し搬送（し尿処理は可能だが、し尿貯留施設の新設や運搬費用が必要）

③遠賀川下流流域下水道処理施設へ搬送（共同の事務処理ができ効率的だが、し尿処理施設の建築費負担金や運搬費用が高額）

問

曲水苑の廃止予定と今後のスケジュールは。

答

6年後に廃止予定で、芦屋町で処理する場合、事務手続きなどに4年は必要のため、早急に結論づけて方向性を示さなければならない。

問

公共下水道への未接続世帯の状況は。

答

約56世帯が未接続で、経済的なことや家屋の老朽化、空き家などが主な理由である。

問

芦屋町水洗便所改造助成金の利用状況は。

答

下水道を供用開始して3年以内の工事が対象のため、近年は交付していない。

問

芦屋町は快適なまちづくりを目指している。水洗化の助成金制度を見直し、生活環境を改善してあげることも重要である。未接続世帯の解消により下水道普及率100%を目指しては。

答

下水道は昭和57年の開始から40年経過しており、制度内容や平等性の問題もある。すぐに解決することは難しく、未接続世帯の解消に向けて入念な調査研究を行うため、時間が必要である。



し尿処理施設「曲水苑」



萩原洋子



録画中継

学校での新型コロナウイルス感染症対策

安心できる情報提供を

教育長

全力で各学校を支援する

- 問** 今年に入り、オミクロン株によって10代以下の感染者が増えている。町内の小中学校の学級・学年閉鎖と学びの状況は。
- 答** 学級閉鎖は2回あり、1回目目の東小は算数のオンライン授業を毎日1時間とプリント学習や学習動画を組み合わせた授業を行った。学年閉鎖は山小で1回あり、午前中はオンライン授業、午後はデジタル教材ドリルやプリント学習を行った。
- 問** 学級閉鎖などの判断基準は。
- 答** 文科省の通達と保健所や学校医からの助言、校長の意見で慎重に判断している。
- 問** 感染拡大時は欠席者が多く保護者も多い。判断基準を保護者に伝えているのか。北九州市の学校では具体的な判断基準を
- 答** 判断基準は内規的な扱いで保護者にはお知らせしていない。感染状況などで判断するため、具体的なお知らせしづらかった。
- 問** なぜ学校によってオンライン授業に違いがあるのか。
- 答** もともと芦屋町はICT機器を効果的に使った算数科学習を研究してきた。学校によって研究のアプローチの仕方が違い、その経過からオンライン配信に違いが出た。
- 問** 研究の出身からオンライン配信が違ったことを保護者などに伝えているのか。
- 答** 報告していない。ただ、オンライン配信の形が変わっても、保護者の方々の満足度は高かった。
- 問** コロナ禍における学校行政の方針と教育委員会の役割は。
- 答** 子どもたちが楽しみにしている様々な学校行事などが中止や延期になっている状況だが、強みであるICT機器を活用し、芦屋町の教育の質を高めていきたい。何より子どもたちが安全・安心で充実した学校生活を送れるよう、全力で各学校を支援するのが教育委員会の役割だと考える。



タブレット授業の様子（芦屋東小学校）

は!?! どうなったっちゃ?



LINE導入

定例会一般質問
ント開設やdボタン広
うか。
ウントは前向きに検討
は導入自治体の評判や
情報を収集する。



するため、LINEの公
Cのdボタンによる情報
始する。



小川さん



町の公式LINE

洞山の利便性向上・安全対策

令和3年9月、定例会一般質問

問 看板が分かりづらく、洞窟への段差もあって安全に降りられない。観光客の利便性の向上や安全対策を図るべきでは。

答 看板設置は検討し、来年度予定している胸壁工事に併せて安全対策も検討する。

成果



令和4年度に看板を設置し、段差の安全対策も行う。安全・安心な芦屋の観光名所になる。

看板や洞窟への階段ができれば、観光客からも喜ばれると思う。



本田さん（柏原区）

議会の活動を報告します

ボランティア清掃

3月12日（土）

職員厚生会と一緒にボランティア清掃を行い、議会は芦屋橋から総合体育館前まで担当しました。清掃後はすがすがしい気持ちになり、少しでも町内の美化活動に貢献できればと思いました。



国へ要望活動

1月23日（日）～24日（月）

芦屋港レジャー港化に向けて、町の観光集客施設（全天候型施設）整備のため、財源となる「地方創生拠点整備交付金」に芦屋町を採択してもらうよう執行部と国へ陳情活動を行いました。



追跡

あの

「質問」

学校給食費の補助

平成31年3月、定例会一般質問

問 多子世帯にとって学校給食費は大きな負担。人口減少対策、定住促進として学校給食の無償化は必要では。

答 財源の確保が課題である。しかし定住化促進は町の大きな課題であり、いろいろな補助の仕方を検討し、速やかに実施したい。

成果

町長の公約でもあるが、令和4年4月より保護者の負担軽減を図る目的で5年間は学校給食費の半額補助を行う。(P2でも紹介しています。)

物価が高騰しているの
で5年間の半額補助は大
変助かります。



前田さん親子(花美坂区)

dボタン・公式

令和3年6月、

問 LINE公式アカウ
報誌を導入してはど

答 LINEの公式アカ
し、dボタン広報誌
状況、費用対効果などの

成果

協働のまちづくりを推進
式アカウント開設やKB
発信を令和4年度から開

4月から県外に就職
しました。家族や友人
が暮らしている町の情
報が届くと安心します。

議会を傍聴してみませんか？

次回定例会：6月9日開会予定

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。

また、本会議は役場1階ロビーでライブ中継をしています。

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望する場合は議会事務局に
お問い合わせください。(TEL 223-3579)

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、傍聴をお断りする
可能性がありますので、ご了承ください。

議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。なお、配信は本会議終了から
7日後(土日祝日のぞく)になります。



録画中継ページ

議会事務局
職員の人事異動

令和4年4月1日付で、
係員の中山が異動し、新し
く住民課から梶山が異動し
てきました。



左から福田局長、梶山(書記)
江上(事務員)、横田係長

町かどインタビュー

令和3年に独立した八木鋳物師に芦屋釜に対する思いを聞きました。

八木鋳物師

芦屋釜のことをよく知らぬまま、平成九年から釜作りの修行をはじめ、はや四半世紀が過ぎました。本年三月より新たに建設した工房にて、現代の芦屋釜を生み出しています。

偉大な足跡を遺した芦屋鋳物師の技術と精神を受け継ぎ、次の世代に繋ぐことが私の使命です。全国に名立たる芦屋釜を生み出している町を、町民の皆様に誇りに思っていただけという、日々精進したいと思えます。



八木鋳金工房で鋳込み作業をしている八木鋳物師

編集後記

議会は「平和的解決を求める決議」を満場一致で採択し、ウクライナ国民に早く平穏な生活が訪れることを願っています。

さて、町は昨年購入した「重要文化財芦屋靱路真形釜」をオンラインワンの地域資源として、更なる観光振興を目指しています。これを契機に町内外の人に芦屋の魅力を再発見していただき、平穏な生活に感謝しながら、わが町が今以上に活気づくことを期待します。

内海猛年



釜の里の呈茶

【発行責任者】

議長 辻本 一夫

【議会広報常任委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 萩原 洋子 |
| 副委員長 | 信国 浩 |
| 委員 | 内海 猛年 |
| 委員 | 本田 浩 |
| 委員 | 長島 毅 |
| 委員 | 中西 智昭 |